

支援体制の確立

災害に備え、市民の安全・安心を確保する応援協定締結

■原子力災害における水戸市民の県内広域避難に関する協定締結

東海第二原発(東海村)の原子力災害に備えた茨城県広域避難計画に基づき、水戸市と同市の県内避難先となる9市町(つくば市、古河市、結城市、下妻市、常総市、坂東市、八千代町、五霞町、境町)が8月4日、つくば市役所で県内広域避難に関する協定を締結しました。

協定書には、避難所の開設や物資の確保など初動対応に関する取り決めや平素から情報交換を行うなどの取り決めが盛り込まれ、自治体ごとの具体的な受け入れ人数や避難場所については今後調整するとしています。県の広域避難計画では、水戸市民約27万人のうち約10万人が県内で避難し、約17万人が群馬、栃木、埼玉、千葉の4県に避難すると定めています。



協定書を取り交わした関係市町と県の代表者(つくば市役所で)

■茨城県建築士協会下妻支部と災害時における建築物の各種調査についての協定締結

茨城県建築士協会下妻支部と下妻市は8月19日、災害時に被災した建築物の各種調査に関する協定を締結しました。

協定の内容は、災害時に市が行う被災建築物の応急危険度判定調査や被害認定調査を円滑に実施するため、同支部が応援協力を行うものです。

協定書を取り交わした稲葉市長は「市民の財産にかかる責任の重い仕事を担ってもらっている。東日本大震災の時も協力していただいております。非常に心強い」と協定締結を喜び、同支部の飯村純男支部長は「昨年中に協定締結を予定したが関東・東北豪雨の水害で延期を余儀なくされていた。災害時には協会として全力をあげて協力していきたい」と力強く抱負を語りました。



協定書に調印、取り交わした飯村支部長(右)と稲葉市長(左)(市役所本庁舎で)

(仮称)砂沼エントランス観光交流センターの正式名称を決定

「下妻市観光交流センター さん歩の駅サン・SUNさぬま」

市が砂沼南岸に整備を進めている観光交流センターの正式名称を、「下妻市観光交流センター さん歩の駅サン・SUNさぬま」に決定しました。

市では6月1～30日、市民などに同施設の名称を募集したところ363件の応募がありました。作品名や理由が砂沼や下妻市への愛情、施設への期待を感じる素晴らしい内容のものが多い中、厳正に審査し、優秀賞3人、佳作5人を選定しました。たくさんの応募ありがとうございました。

優秀賞に選ばれた3人には8月18日、市役所本庁舎で表彰式を行い、稲葉市長が賞状と記念品を贈呈しました。

■優秀賞受賞者(順不同)

中村 恵子さん「サン・SUNさぬま」

栗島 正義さん「サンサンさぬま」

山中 惇多さん「さん歩の駅さぬま」

決定した名称は、優秀賞3作品の合作によるもので、同施設が砂沼やまちなかへの散策に出発する「駅」の役割を果たし、太陽のように燦々(さんさん)と輝き、人々に元気と活力を与え、そこから発信された活気が下妻のまち全体に広がっていくという願いが込められています。



賞状を手に喜ぶ受賞者と稲葉市長(右から中村さん、稲葉市長、山中さん、栗島さん)



「下妻市観光交流センター さん歩の駅サン・SUNさぬま」完成イメージ

税の公正・公平性の確保

市税の滞納処分として不動産公売を執行

市では7月26日、不動産公売を執行しました。同日開札の結果、下表のとおり売却されました。

税金は本来、定められた納期限までに納税者の皆さまに自主的に納付していただくものです。納税者が納期限までに市税を完納しない場合、市は督促状を発送します。督促状を送達したにもかかわらず市税を完納しない納税者に対しては、滞納処分(財産の差押、公売など)を行い、滞納市税に充当します。今後も税の公正・公平性の確保のため、市税滞納に対し、厳正・的確な滞納処分を行います。

問い合わせ 収納課 ☎43-8274

売却区分番号	住所	地目	地積(m)	見積価格	入札価格
妻 28-1	下妻市下妻丁	宅地	615.67	5,600,000円	入札者なし
妻 28-2	下妻市長塚	土地付建物	604.28	5,360,000円	5,360,000円
妻 28-3	下妻市下妻戊	土地付建物	424.94	4,450,000円	入札者なし

利便性の向上

道の駅しもつまに イベント広場兼「臨時駐車場」完成

道の駅しもつままでは、平成27年9月のリニューアルオープン以降、来場者の増加により土日・祝日や平日のランチの時間帯など、駐車場が満車になり車をとめられない状態が続いていました。

このため、市では同施設の南側にイベント広場を兼ねた「臨時駐車場」(普通車用20台分:約640㎡)を整備し、8月9日から使用を開始しました。



道の駅しもつま ホームページ



車が混雑した時にはぜひご利用ください

「下妻の米」の安全性が確認されました

8月17日、下妻市管内にて採取した平成28年産米の放射性物質検査を茨城県環境放射線監視センターにて実施したところ、放射性物質は検出されず、安全性が確認されましたのでお知らせします。

■米放射性物質検査結果(下妻市)

市町村	検査区域	採取日	検査機器	放射性セシウム(Bq/kg)		
				134	137	合計
下妻市	全域	8月17日	Ge	検出せず(<5.0)	検出せず(<4.3)	検出せず(<9.3)

[検査機関] 茨城県環境放射線監視センター
[検査機器の種類] Ge:ゲルマニウム半導体検出器
※「検出せず」の後ろの()内の数値は検出下限値

検査の詳しい結果は、茨城県ホームページをご覧ください。
<http://www.ibaraki-rdtest.jp>

下妻産新米まつりが開催されます

下妻産「コシヒカリ」「ミルキーQueen」の「つきたて」販売をはじめ、大抽選会や新米の食べ比べ無料試食会など、楽しいイベントが盛りだくさん。

【日時】 9月17日(土)・18日(日)
午前10時～午後3時

【会場】 やすらぎの里しもつま
下妻市大園木2697

問い合わせ 農政課 ☎44-0724
☎30-7660



有料広告欄

有料広告欄